



東京都立紅葉川高等学校

Tokyo Metropolitan MOMIJIGAWA High School

海外学校間交流推進校／東部学校経営支援センター支所特別指定校

令和8年度入学生用

学校案内・入試案内

紅葉川高等学校

教育理念

本校は、昭和3年に日本橋兜町の地で、東京市日本橋区楓川専修女学校として創立し、昭和23年には校名が現在の紅葉川高等学校となりました。その後、広い校地を求めて現在の江戸川区臨海町に昭和61年1月に移転し、創立以来98年目を迎える歴史と伝統ある学校です。

「文武両道」・「自主自立」を教育理念として掲げ、その実現のために4つの校訓を定めています。その4つとは、親しみの心をもつ「敬愛」、心をあわせて努力する「協力」、自分の立てた規範に従って行動する「自律」、そして、困難にくじけない強い意気のある「気概」です。

学び方も多様化している現在において、毎日学校に通い、教室で学習することの価値は何か考えてみますと、「相敬いて今日も励まん」と本校の校歌にあるように、そこに仲間がいて、共に学び、切磋琢磨できることが真っ先に挙げられます。

紅葉川では、健やかに伸びる子供自身が自己の成長を実感できるように指導し、毎日の学習を通じて、現状を把握し、目標に向かって努力を継続する力を、行事や部活動等を通じて他と協調するコミュニケーション能力を育てています。

令和7年度は、6年度に続いて「東部学校経営支援センター支所特別指定校」「海外学校間交流推進校」の指定を受けており、普通科中堅進学校として、これからも自らの可能性と人との繋がりを大切に「文武両道」・「自主自立」に邁進してまいります。

紅高（もみこう）生として、3年間の高校生活を思い切り楽しみ、そして自分の進路を切り拓きたい皆さんをお待ちしています。



校長 小山 多香子



スクールミッション

文武両道、自主自立の精神を身につけ、たくましく生きる力を育成することを教育目標とし、キャリア教育や全ての教育活動を通じて、目標達成力、情報収集力、論理的思考及び行動力、規範意識、困難を克服する力をそなえ、周囲の人と共存・協働し、積極的に人生を切り拓く生徒を育成します。

スクールポリシー

(1) グラデュエーション・ポリシー

- ① 他者の話をよく聞くとともに、自らの意見を表明し、適切な行動を選択できる人材を育成する。
- ② 敬愛・協力・気概・自律の理念にのっとり、自己の可能性を育成する。
- ③ 周囲と共存・協働し、積極的に人生を切り拓く力を育成する。

(2) カリキュラム・ポリシー

- ① 思考力・判断力・表現力を身につけ、それを伸ばすためにすべての教科の学習に積極的に取り組ませる。
- ② 自ら情報を集め、論理的に考え行動できる力の形成に取り組ませる。
- ③ 社会性と責任をもって互いに尊重しあい、適切にコミュニケーションをとれる力の形成に取り組ませる。

(3) アドミッション・ポリシー

- ① 大学進学への目的意識をしっかりとち、高い志望を掲げて努力をする生徒。
- ② 国語・数学・英語・理科・社会の基礎学力があり、さらに深く学ぼうとする生徒。
- ③ 学校生活の規律を守り、広く他人への配慮ができる生徒。
- ④ 部活動、学校行事、ボランティア活動等に積極的に取り組む生徒。

制服

冬服は、ダークグレーのブレザーにグレーのスラックス、またはチェック柄のプリーツスカート、ネクタイかリボンタイを着用します。夏服は、白のワイシャツの他、白、黒、濃紺のポロシャツの着用も可能です。



沿革

昭和3年 東京市日本橋区楓川専修女学校として創立
昭和6年 東京市日本橋家政女学校と改称
昭和15年 東京市立日本橋高等家政女学校と改称
昭和18年 東京都立日本橋高等家政女学校と改称
昭和21年 東京都立紅葉川高等女学校と改称
昭和23年 東京都立紅葉川高等学校と改称
昭和60年 江戸川区臨海町に移転
平成30年 創立90周年記念式典を挙行

学年別学習科目と単位数（週あたり授業時数） 令和7年度の例

第1学年	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	科目	現代の国語		言語文化		地理総合		公共		数学Ⅰ			数学A		生物基礎		体育			保健		芸術選択Ⅰ 音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		論理・表現Ⅰ			情報Ⅰ		HR
第2学年	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	文系	文学国語				歴史総合		数学Ⅱ			理科選択 物理基礎 化学基礎 地学基礎 より2科目				芸術選択Ⅱ 音楽Ⅱ 美術Ⅱ 書道Ⅱ		体育		保健		英語コミュニケーションⅡ			論理・表現Ⅱ			家庭基礎		総合的な探究の時間		HR
	理系																														
第3学年	単位数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	文系	論理国語				古典探究		世界史探究 日本史探究 政治・経済			政治経済演習 日本史演習 世界史演習		体育				英語コミュニケーションⅢ			論理・表現Ⅲ			自由選択				総合的な探究の時間	HR			
	理系																														
		論理国語			数学Ⅲ			数学C		理科選択 物理 化学 生物																					
																															数学演習

自由選択講座一覧

文学探究、古典演習、数学B演習、基礎数学、物理演習、化学演習、生物演習、スポーツⅡ、音楽Ⅰ、音楽Ⅲ、美術Ⅲ
書道演習、英語演習、国際英語、ファッション造形基礎、フードデザイン、情報Ⅱ

2学年の「総合的な探究の時間」（2単位）では、道德教育とキャリア教育の一体化を図る「人間と社会」、ならびに身近な事象に対して課題意識をもち、その解決に向けてどうすべきかを考えるための「課題探究」を行います。
3学年の「総合的な探究の時間」（1単位）では、2年次の活動を踏まえて“自ら考え、解決策を発信する”演習（課題解決型学習）を行います。

わかった！できた！を増やす

☆習熟度別授業の実施

「論理・表現Ⅰ」「論理・表現Ⅱ」「論理・表現Ⅲ」、「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」では、習熟度別の少人数授業を行っています。学力に合った授業で、質問しやすい環境です。

☆「紅葉川学力向上プログラム」

生徒に配布される、本校各教科の教員が執筆している学習についての手引きです。勉強の仕方やノートのつくり方、身につけてほしい学力やその方法など、有意義な情報が満載です。

☆一人一台端末を活用した学習

本校では、生徒一人一台端末を活用した授業を行っており、「校内無線LAN」「大容量クラウド」を併用し、主体的・対話的な学び、個別最適化な学びを目指した授業を行っています。

英語を十分に学べる

☆充実した英語学習

各学年に「英語コミュニケーション」「論理・表現」の授業が計6単位設置され、3年間で18単位の英語学習を実施しています。さらに学びたい場合は、自由選択授業も加えると22単位の授業を受けることができます。

☆4技能を伸ばし、「使える英語」を習得できる授業

Reading、Listening、Speaking、Writingの4技能をバランスよく指導します。さらにSpeaking、Writingの実技テストを実施しており、「使える英語」を習得できます。

☆GTECの1・2年全員受検

大学入試に活用できるスコア型英語4技能検定であるGTECを全員受検します。学校を会場としての実施です。自分の英語力を測定でき、進路にも活用できます。

紅葉川の学び

授業風景



先生からのメッセージ

私たちはなぜ英語を学び続けるのでしょうか？なぜ母語以外を学ぶ必要があるのでしょうか？ふと考えるとそのような疑問が浮かんだ人も少なくないと思います。

外国語を学ぶことは、単に知識や技能を身につけることではありません。言葉は私たち人間の発想や思考を形にするための手段であり、言葉によって私たちが生きる世界を知り、その世界を広げることに繋がります。実際に、母語の世界だけでは捉えきれない新たな発見がまだまだあります。高校で英語を学ぶと、新たな考えにたくさん触れることになります。その入り口として英語とどのように付き合っていくのかを授業で学び、さらに様々な活動に積極的に臨むことで、皆さんの世界を広げるための確かな力になっていきます。この紅葉川高校では是非多くの人と関わり、助け合いながら大いに学びに励んでください。

(英語科 池田先生)



現代数学を学ぶ意味は多岐にわたります。数学は論理的思考や問題解決能力を養うだけでなく、科学や工学、経済学など多くの分野で重要な役割を果たします。また、数学の基礎を身につけることで、データ解析やコンピューターサイエンスなどの新しい分野にも対応することができます。

そのため、現代社会における数学の知識はますます重要になっているといえるでしょう。本校では、数学Ⅰと数学Ⅱで習熟度別授業を行うことで、生徒がわかる授業を実践し、理系の数学Ⅲでは、思考力表現力を培う授業を展開しています。

ぜひ、本校に入学して、“数学がわかる”を実感して、一緒に数学の魅力を体験しましょう。みなさんと一緒に学ぶことができることを心待ちにしております。

(数学科 阿部先生)



海外交流

本校は令和6年度より海外学校間交流推進校の指定を受けています。



令和6年度はマレーシアの高校生を招き、茶道や書道の日本文化体験を行いました。

また、帰国後はZoomによるオンラインの対話を実施して交流を深めました。



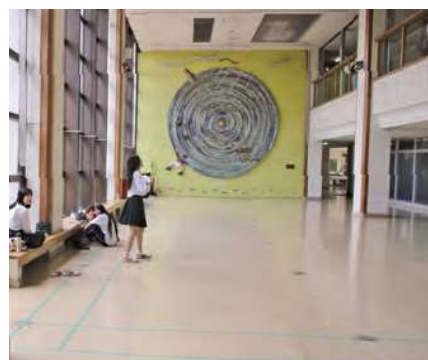
施設写真



図書館



トレーニングルーム



多目的ホール



教室



パソコン室



プール

紅葉川の進路

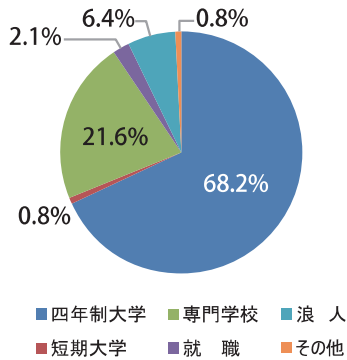
過去 3 年間の実績

■主な大学合格者数

国公立大学	R 4	R 5	R 6
北海道教育大学			1
千葉大学		1	
室蘭工業大学	1		

私立大学	R 4	R 5	R 6
青山学院大学		1	1
学習院大学	1	1	2
法政大学	3	2	1
明治大学	1	1	
成城大学			1
成蹊大学			1
國學院大學	4	2	1
獨協大学	10	4	4
芝浦工業大学			1
東京電機大学	1	1	2
日本大学	17	21	29
東洋大学	8	5	10
駒澤大学	2	4	2
専修大学	4	4	16
大東文化大学	3	2	6
亜細亜大学	15	3	4
帝京大学	26	6	11
国士舘大学	20	22	11
桜美林大学	2	7	4
大妻女子大学	3	1	4

私立大学	R 4	R 5	R 6
神田外国語大学	1	6	8
杏林大学	2	6	2
淑徳大学		3	3
順天堂大学		2	3
大正大学	5	6	9
拓殖大学	16	13	22
千葉工業大学	3	1	7
千葉商科大学	12	5	7
東海大学	4	4	1
東京家政大学	4	1	2
東京経済大学			4
東京デザイン専門職大学			5
東邦大学		2	1
二松学舎大学	6	1	6
日本体育大学	4	6	5
文教大学	5	4	4
武蔵野大学	13	11	10
目白大学	17	13	9
立正大学	5	13	13
和洋女子大学	1	4	5



■主な民間就職先

あきんどスシロー
株式会社共立メンテナンスドリーミン秋葉原
日本郵便株式会社

■主な専門学校

東京都立広尾看護専門学校
東京都立荏原看護専門学校
江戸川看護専門学校
板橋中央看護専門学校
東京医療看護専門学校
竹早学園竹早教員保育士養成所

令和 6 年度卒 38 期生進路状況

	四年制大学					短期大学					高等技術 専門学校等	専門学校				就職		浪人	留學	その他	各種学校	大学校	未定	計
	指定校	公募	総合型	一般型	共通テスト 利用	指定校	公募	総合型	一般型	共通テスト 利用		指定校	公募	総合型	一般型	民間企業	公務員							
男子	12	0	22	46	5	0	0	0	0	0	0	0	1	11	3	0	0	13	0	2	0	0	0	115
女子	27	2	24	22	1	0	1	0	1	0	0	6	4	22	4	5	0	2	0	0	0	0	0	121
合計			161					2			0			51		5		15	0	2	0	0	0	236
令和 6 年度			68.2%					0.8%			0.0%			21.6%		2.1%		6.4%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
令和 5 年度			63.2%					0.4%			0.0%			26.8%		1.8%		6.6%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100%

主な指定校推薦の大学

亜細亜大学	城西大学	帝京平成大学	東洋大学
桜美林大学	専修大学	東京家政大学	東洋学園大学
大妻女子大学	創価大学	東京家政学院大学	二松学舎大学
神田外語大学	大正大学	東京経済大学	日本大学
関東学院大学	大東文化大学	東京工科大学	文京学院大学
杏林大学	拓殖大学	東京工芸大学	武蔵野大学
工学院大学	千葉経済大学	東京情報大学	明海大学
国士舘大学	千葉工業大学	東京聖栄大学	明星大学
実践女子大学	千葉商科大学	東京成徳大学	目白大学
秀明大学	帝京大学	東京電機大学	立正大学
淑徳大学	帝京科学大学	東京未来大学	和洋女子大学

卒業生の声

清水 凌 令和6年度卒業生

(江戸川区立小松川第二中学校出身)

北海道教育大学 教育学部

教育養成課程 社会科教員専攻1年



私は高校2年生の時から第1志望であつた、北海道教育大学に合格することができました。正直、紅葉川高校のカリキュラムは国立大学受験に特化しているわけではありません。それでも紅葉川高校の先生方は生徒一人一人に真剣に向き合い、寄り添って前に導いてくれる存在です。紅葉川高校での3年間は、本当に短くも楽しく充実した時間です。しかし短い3年間の間には、人生を左右する選択が沢山訪れます。その選択をするうえで大切なことは、自分の選択に自信を持つこと、その選択が間違いではなかったように、責任をもって努力をすることです。高校生活の中で不安を覚えても自分の選択を信じ邁進してください。

ポール・シダート 令和6年度卒業生

(江戸川区立清新第二中学校出身)

青山学院大学 文学部 文学科

英米文学科1年



受検生の皆さんへ。
まず大切にしてほしいのは「最後までやり抜く力」です。私は部活動を通じて、どんな状況でも諦めずに努力を続ける大切さを学びました。そしてそれは大学受験でも同じです。最後まで粘り強く勉強を続けた人が、最終的に合格を掴んでいます。思うように成績が伸びなくても、自分を信じ最後の瞬間まで努力を重ねてください。特に難関大学を目指すなら英語の対策は早めに始めるべきです。早いうちから英語の基礎を固めておくことが、合格への大きな力ギとなります。受験勉強は決して楽な道ではありませんが、乗り越えた先には確かな成長と自信が待っています。周囲の言葉に惑わされることなく、自分の信じた道を貫いてください。明るい未来がきっと待っております。

常盤 莉々花 令和6年度卒業生

(江戸川区立二之江中学校出身)

法政大学 法学部 法律学科1年



私は法政大学を一般受検で合格しました。1年生の時はあまり勉強しておらず、2年生から勉強のやる気に火が着きました。合格するまでの道のりで重要なことは、日々の積み重ねです。私は毎日復習をして、小テストはほぼ満点でした。振り返ると、大学合格を掴み取るうえで、このことがなによりも大事なことでした。受験期間はつらいこともたくさんありましたが、私が乗り越えられたのは、紅葉川高校で出会った仲間と切磋琢磨し、支えあつたからです。紅葉川高校では共に高めあうことができる友人が必ずできます。受検生の皆様が、将来に繋がる実りのある高校生活を送れることをOGとして願っています。

島田 健太郎 令和6年度卒業生

(江戸川区立南葛西中学校出身)

学習院大学 理学部 数学科1年



紅葉川高校を受検する皆様、失敗を恐れずに挑戦することを意識してください。
私は休日にはきまって1日に10時間勉強をし、1時間勉強したら10分休憩することを習慣にしていました。眠い時は仮眠をとるなど、無理をせず続けてきました。最初は大変でも習慣になれば自然と続けられるようになります。毎日の積み重ねこそが大学合格を勝ち取る唯一の方法です。
高校生という期間は人生のゴールデンタイムといって過言ではありません。大切な高校生活を紅葉川高校で大事にすごしてください。

山中 洸希 令和6年度卒業生

(江戸川区立鹿本中学校出身)

芝浦工業大学 工学部

電気電子工学課程

先端電子工学コース1年



私は高校1年生の頃はほとんど勉強していませんでした。しかし2年生の冬に危機感を覚え、本格的に受験勉強を始めました。最初は英語が全くできなかったため、中学レベルからやり直し、数学や物理も基礎から勉強しました。辛い受験期には先生方が親身に相談になって下さり、質問にも丁寧に対応していただきました。そのおかげで最後まで諦めずに頑張ることができ、芝浦工業大学に合格できました。これまで支えてくれた先生方や友人には感謝しています。

村山 麗 令和6年度卒業生

(江戸川区立葛西中学校出身)

日本郵便株式会社内定



紅葉川高校への入学を検討されている皆様に、私が一番お伝えしたいことは、紅葉川高校が自分の理想を叶えるのにつけての高校であるということです。理由としましては、先生方の献身的なサポートにあります。私は最初、就職活動に大変不安を抱いていました。しかし先生方は嫌な顔一つせずに、私が納得いくまで面接練習に何度も付き合ってくれ、内定先の対策をしてくれるなど、多くの先生方が私の心の支えとなってくれました。
そのおかげで、私は無事上記の内定を勝ち取ることができました。
皆様が紅葉川高校に入学した際には、最高の高校生活と進路選択ができることを心から願っております。

紅葉川の年間行事

年間の行事予定

4月

始業式
入学式
新入生歓迎会
遠足
生徒総会
セーフティ教室

5月

1学期中間考査
体育祭

7月

1学期期末考査
芸術鑑賞教室
終業式

6月

開校記念日（1日）
面談週間

8月

夏季合宿
夏季講習



体育祭（5月開催）

赤・青・緑の3団に分かれ、仲間と協力しながら熱い戦いが繰り広げられます。色対抗リレーや走高跳、3年生全員による色別応援パフォーマンスなど、毎年盛り上がります。



会長・委員長の声



令和7年度 生徒会長

田端 美月（江東区立第四砂町中学校出身）

紅葉川高校は長い歴史と伝統を持ち、「文武両道」「自主自立」の教育理念を掲げています。

生徒自身が中心となり、部活動、委員会や体育祭、文化祭、合唱コンクールなどの行事を自主的に運営します。そのため、人との関わりあいの中で多くの刺激を受け、成長することができる学校です。また、先生方は私たち生徒の思いや考えを大切にしてくださいるので、安心して学校生活を送ることができ、沢山のことに挑戦できる環境です。

時には悩んでしまうこともあると思いますが、そんなときは紅葉川高校の仲間と助け合い、協力し何か夢になれるものを見つけてください。



令和6年度 体育的行事実行委員長

長谷川 優斗（江東区立砂町中学校出身）

体育的行事実行委員会の主な活動内容は体育祭の運営です。私は3年間委員会に所属し3年次には委員長を務めました。委員会をまとめることは大変なことなので、委員会の会議前日に先生と打ち合わせを行い、当日の会議では、他の委員に簡潔かつわかりやすく伝えることを心がけました。その甲斐あって体育祭を成功させることができました。

私はこの委員長としての経験は将来必ず役立つと考えております。

体育的行事実行委員長になりたい方は、高い志を持って職務を遂行してください。

紅葉川高校には体育祭以外にも行事があるので、積極的に参加し、悔いのない思い出に残る青春を送ってください。

9月

始業式
紅葉祭（文化祭）

11月

沖縄修学旅行（2年）
面談週間

1月

始業式
文章能力検定（1・2年全員）

3月

学年末考査（1・2年）
卒業式
球技大会
3年生の話を聞く会
修了式
春季講習

10月

2学期中間考査
生徒会役員選挙

12月

GTEC（1・2年全員）
2学期期末考査
終業式
冬季講習

2月

合唱コンクール



紅葉祭（9月開催）

演劇やダンス、書道パフォーマンス、ライブ、各種企画展など、色とりどりの催しで盛り上がっています。

合唱コンクール

（2月開催）

各クラス、一致団結して最優秀賞目指して競います。美しい歌声で最優秀賞を取るのにはどのクラスか。クラスの底力を、歌に乗せて披露します。皆に届け、クラスのハーモニー！



令和6年度 文化祭実行委員長

千葉 ひなの（江戸川区立春江中学校出身）

紅葉川高校3大行事の1つでもある紅葉祭（文化祭）は生徒1人1人が主体となり、1から創り上げる伝統行事です。1年生は劇やダンス、2年生は縁日やお化け屋敷、3年生は食品や縁日やお化け屋敷など、各クラスが対抗して最優秀賞を目指します。また多くの部活動がパフォーマンスを行います。紅葉川高校の文化祭は2日間行われ、2日目には一般公開され、生徒だけでなく、地域の住民や保護者など、多くの方々に来校して楽しんでもらえる行事になっています。多くの新しいことに挑戦し、毎年違った楽しさを味わえる紅葉川高校の文化祭の伝統を引き継ぎ、一生の思い出となる文化祭を皆さんの手で創り上げてください。



令和6年度 合唱コンクール実行委員長

河野 健泰（江戸川区立南葛西中学校出身）

合唱コンクール実行委員会は、合唱コンクールの準備や当日の運営を行います。

紅葉川高校では、1、2年生のみで合唱コンクールを実行するため、委員会での準備や運営を全員で協力しながら頑張ります。合唱コンクールが近づくと、放課後に各クラスが合唱の練習を行います。合唱コン委員を中心に練習する中で、クラスをまとめるのはとても大変でしたが、その分やりがいを感じることができます。合唱コンクール当日には、クラス一丸となった合唱が会場に響き、とても感動できます。

ぜひ紅葉川高校の合唱コンクールで、素晴らしい思い出を作ってください。

紅葉川の部活動

陸上競技部



バドミントン部



男子硬式テニス部



女子硬式テニス部



野球部



サッカー部



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



男子バレーボール部



女子バレーボール部



卓球部



水泳部



柔道部



剣道部



ダンス部



チアリーディング部



書道部



軽音楽部



演劇部



写真部



吹奏楽部



美術部



茶道部



漫画研究部



コンピュータ部



家庭部



メイプル部（地域奉仕）



部長の声

硬式野球部

部長 斎藤 壘

(江戸川区立葛西第二中学校出身)

紅葉川高校野球部は「一心不乱」「攻撃野球」をテーマにして、甲子園を目指し日々活動しています。毎日朝から夜まで練習して、休日は他校に遠征に行きます。正直辛いことも少なくないですが、選手、マネージャ共に頑張っています。野球部は部活動だけではなく、勉強や行事等の学生生活に重きを置いています。校内清掃や入学式、卒業式の会場設営を率先してやっており、野球部が学校を引っ張っていく意識で日々活動しています。また野球部では「応援されるチーム」を目指して、学校周りの清掃など、地域に貢献する活動も行っております。支えてもらっている全ての人に恩返しができるように、精一杯努力しています。



サッカー部

部長 鶴岡 優太

(江戸川区立松江第一中学校出身)

私たちサッカー部は「最紅」をテーマに都立高校の中で最高なチームになることを目標に日々活動しています。部員は70名を超え、大所帯のチームとなり、練習の中でも競い合える仲間が多いです。また、ラグビー場をはじめとしてプリオベッカ浦安や臨海球技場などの芝生のグラウンドで活動できる上、経験豊富な先生や外部コーチ、OBの方々などの支えがあり、より充実した環境でサッカーに専念できます。

だが、ここはエゴイストの集まりだ。求めるのは勝利。目指すのは都じゃない。その先の最強だ。実力で黙らせろ。自分こそがエースだと思つてこそ来い。誰よりもゴールに飢えているやつ来い。サッカー部はお前の「エゴ」を待っている。



陸上競技部

部長 湯田 桃佳

(江戸川区立松江第四中学校出身)

私たち陸上競技部は、自己ベストの更新や、都大会、関東大会出場など、それぞれの目標に向かって日々努力をしています。練習中には、互いに声を掛け、大会では他の部員を全力で応援し、誰かが目標を達成したら、部員全員で喜ぶなど、男女先輩後輩関係なく仲の良い部活です。近年では、部員全員が都大会出場や多くの種目で入賞するなどしています。

また、全国大会入賞経験のある顧問の先生が指導をしているため、陸上を全力でやりたい人には大変充実した環境です。

陸上競技で過ごす3年間は、とても楽しく充実したものです。経験者も初心者の方も大歓迎です。心よりお待ちしております。



ダンス部

部長 伊藤 那月

(江東区立大島西中学校出身)

私たちダンス部は年に4回ある校内の公演や、外部の活動または学年によっては大会にも出場します。現在は1, 2, 3年生合わせて35人で活動しています。1人1人個性があふれていて先輩後輩関係なく仲が良い部活動です。ダンス部では日々の生活を支えてくださる顧問の先生方と、外部指導員の先生が指導してくださり初心者の方でもたくさん成長できとても充実した環境です。

また、ダンス部ではダンスだけではなく挨拶や礼儀も身につけることができ校内の先生方にも褒めていただけることが多いです。是非ダンス部で私たちと一緒に素敵で笑顔あふれた青春を送りましょう！



軽音楽部

部長 篠崎 優歌

(江戸川区立東葛西中学校出身)

「音楽が好き」「バンドをやってみたい」そんな気持ちがあれば大歓迎！軽音楽部は自分の「好き」を表現できる場所です。ジャンルは自由、初心者OK！むしろ初心者から始める人のほうが多いから、とても入りやすい部活動です。バンドメンバーと一緒に、音作りから始まって、ライブ演奏する瞬間は本当に最高です。しかも先輩後輩関係なく仲がいいです。

軽音楽部は、文化祭やイベントでのライブ演奏など活躍する機会が沢山あり、それに向けて全力で準備しているので、ぜひ私たち軽音楽部に参加してください。



書道部

部長 大塚 泉水

(江東区立深川第六中学校出身)

私たち書道部は「一丸となって、切り替えを大切にしよう。」という目標に向けて日々活動に励んでいます。活動内容は文化祭で披露するパフォーマンスの練習や、毎年秋に展示する高文連の作品練習などに取り組み、部員全員が楽しく活動しています。パフォーマンスの練習は、お互いに案を出し合い、何度も繰り返して行うので、大変なことも多いですが、本番の時に自分たちで一から作り上げてきた作品を、大勢の前で発表した時の緊張感と達成感は書道部でしか味わえないものです。部員の中には初心者もいますが、練習を重ねる度に上達していきます。これからもよりよい作品を作り上げられるように、日々精進して活動していきます。



左ページの部活動の写真は写真部が協力してくれました。

表紙の写真や学校の施設の写真も、写真部が撮影しています😊



令和8年度入試に向けて 紅葉川高校を「あなた自身で」体験してください



学校見学会 予約制（インターネット利用）

7月24日（木）
8月8日（金）

学校説明会 予約制（インターネット利用）

10月11日（土）
11月22日（土）
12月25日（木）
1月9日（金）

部活動体験 予約制（インターネット利用）

部活動ごとに企画・実施します。
本校 Web サイトでご確認ください。

授業公開

10月11日（土）

紅葉祭

9月12日（金） 校内発表
9月13日（土） 一般公開

※来校される際は、上履きをご持参ください。

※各日程は変更となる可能性がございます。

お手数ですが、本校 Web サイトにて、日程・予約方法等をご確認ください。

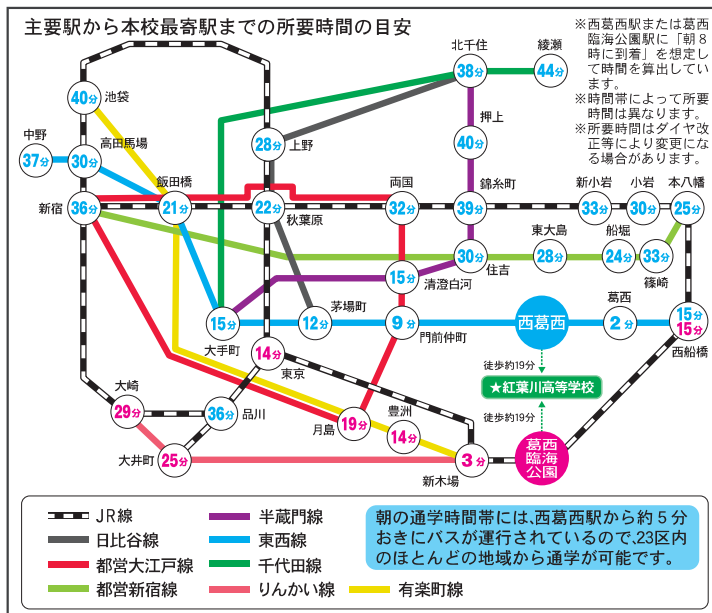
入学時にかかる費用について

入学検査料	2,200円
入学料	5,650円（減免制度あり）
制服	約30,000円
体育着等	約19,000円
上履き等	約6,000円
柔剣道用品	剣道衣等 約5,800円（選択） 柔道着 約4,000円
教科書	約21,000円 （芸術選択により異なる）

授業料について

都立高校は授業料を原則としてお支払いいただきます。年額118,800円（月額9,900円）となりますが、就学支援金の申請を行い、認定された場合は、就学支援金と授業料を相殺します。

交通アクセス



東京都立紅葉川高等学校

〒134-0086 東京都江戸川区臨海町 2-1-1
TEL : 03-3878-3021 FAX : 03-3878-3049
<https://www.metro.ed.jp/momijigawa-h/>



最寄りの駅

- 東京メトロ東西線「西葛西駅」から徒歩19分、またはバス利用で14分「紅葉川高校前」から徒歩1分
- JR京葉線「葛西臨海公園駅」から徒歩19分、またはバス利用で8分「中左近橋」から徒歩6分、もしくはバス利用で7分「中央卸売市場葛西市場前」から徒歩7分